

出所:<https://pixabay.com>

Market Report —China—

中国コールドチェーン物流市場動向

目次

1

中国コールドチェーン物流業界概要

1. 業界の定義と市場規模
2. 中国における冷蔵倉庫の規模と分布
3. 中国における冷蔵車の規模と分布
4. 業界の市場構成
5. 業界のバリューチェーン
6. 業界の主要プレイヤー

2

中国コールドチェーン物流業界の成功事例

1. 事例1_順豊速運(SF)
2. 事例2_京東物流(JD)
3. 日系物流企業の進出状況

3

中国コールドチェーン物流業界の特徴とトレンド

1. 業界の特徴
2. 業界のトレンド
3. 中国市場のPEST分析
4. おわりに

中国コールドチェーン物流業界概要

1

中国コールドチェーン物流業界の成功事例

2

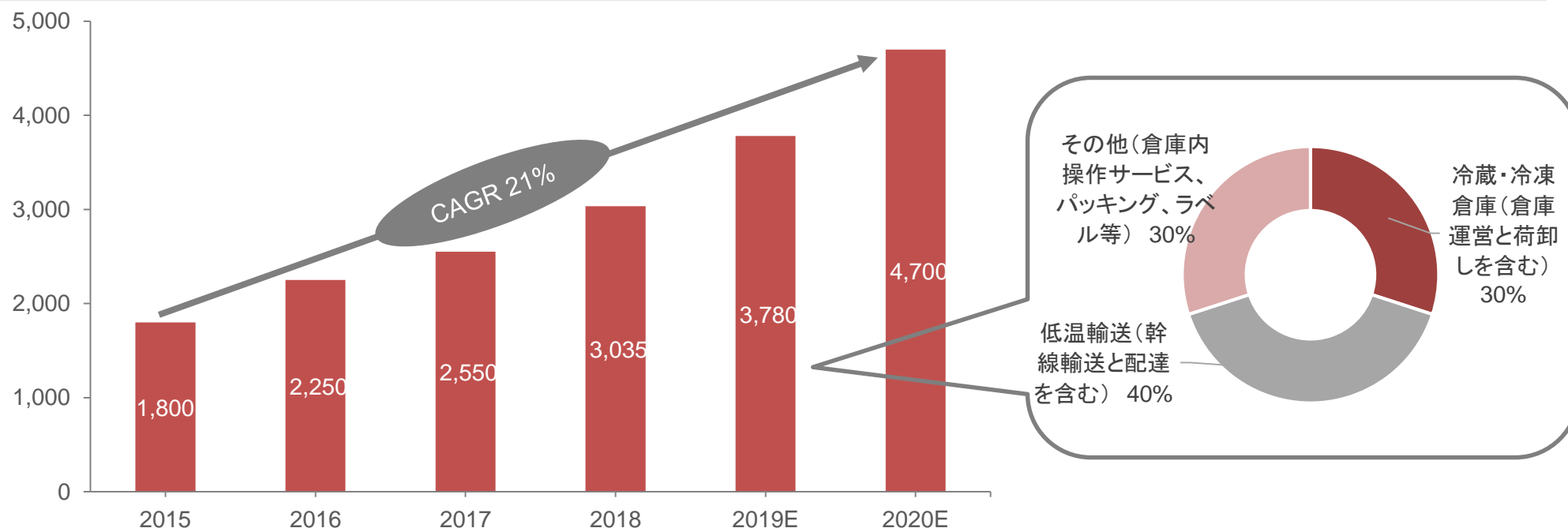
中国コールドチェーン物流業界の特徴とトレンド

3

業界の定義と市場規模

- 「コールドチェーン（低温物流体系）」とは、生鮮食品や冷凍食品などを、生産地から消費地まで一貫して低温の状態を保ったまま流通させる仕組みである。
- 市場規模は、2018年に3,035億元（約4兆7,043億円、1元=15.5円で換算）となり、2020年には4,700億元（約7兆2,850億円）に達する見込み。市場全体が右肩上がりで拡大し、年平均成長率は21%となっている。
 - 2019年のデータによると、市場の内訳は低温輸送が40%、冷蔵・冷凍倉庫と倉庫内のサービス等がそれぞれ30%となっている。

中国コールドチェーン物流市場規模（単位：億元）



出所：中物聯冷鏈委、data.iimedia.cn

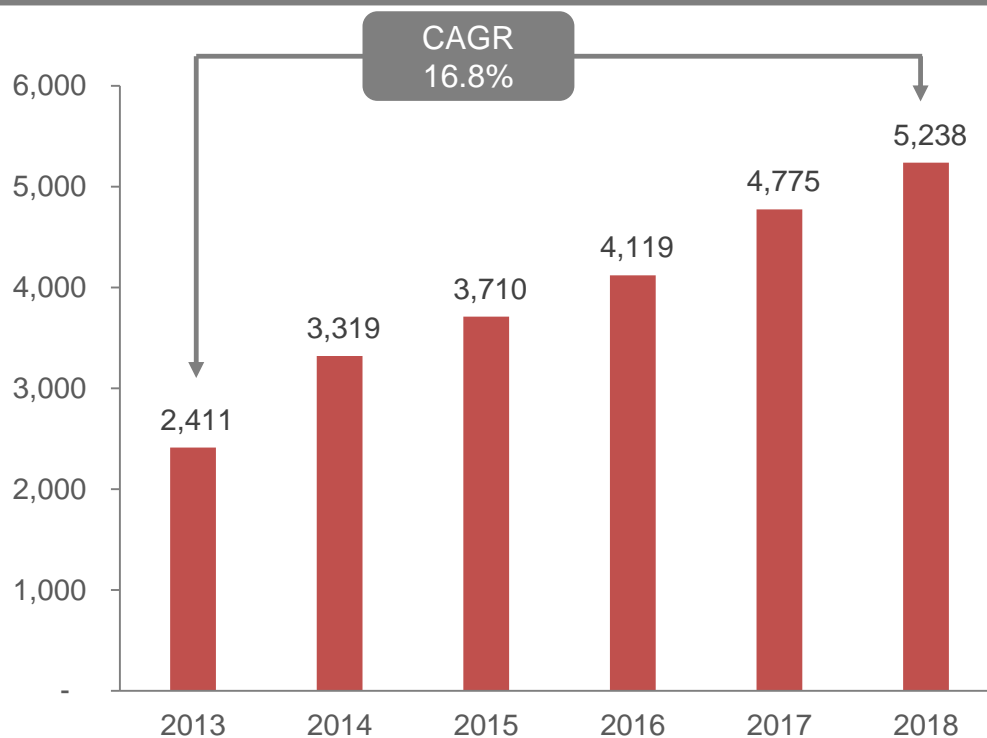
本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外での利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分：SC-B

中国における冷蔵倉庫の規模と分布

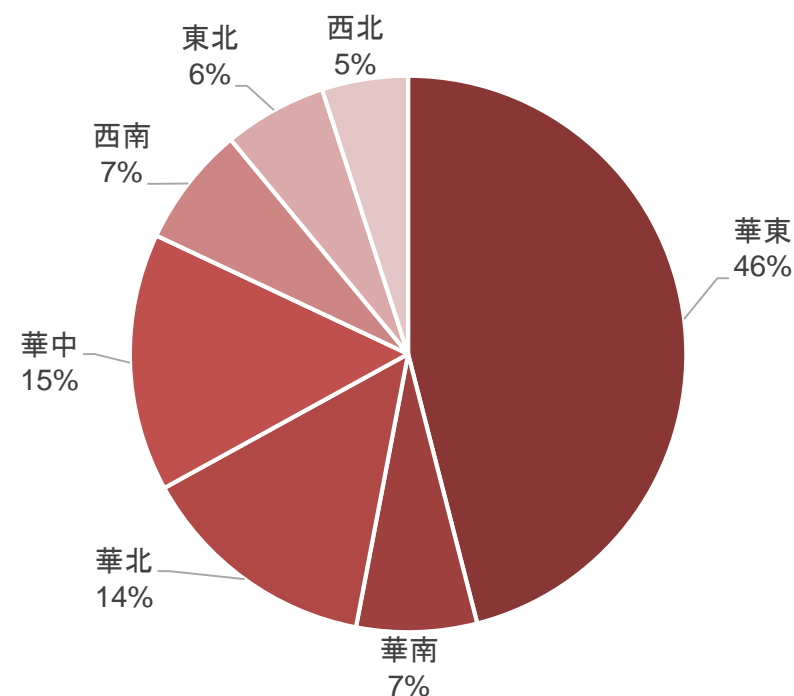
- 中国の冷蔵倉庫総容量は2018年に5,238万トンで、2013年からの年平均成長率は16.8%となり、成長余地はまだ大きい。
- 地域分布からみると、4割以上は華東地域にあり、農産品産地が集中している内陸の各省・市の冷蔵倉庫容量はかなり低く、食品初期処理段階においてコールドチェーン設備が完備されていないことが見受けられる。

全国冷蔵倉庫総容量(単位:万トン)



出所: 前瞻産業研究院

2018年中国における各地域冷蔵倉庫容量シェア



出所: 中信建投証券 (China Securities)

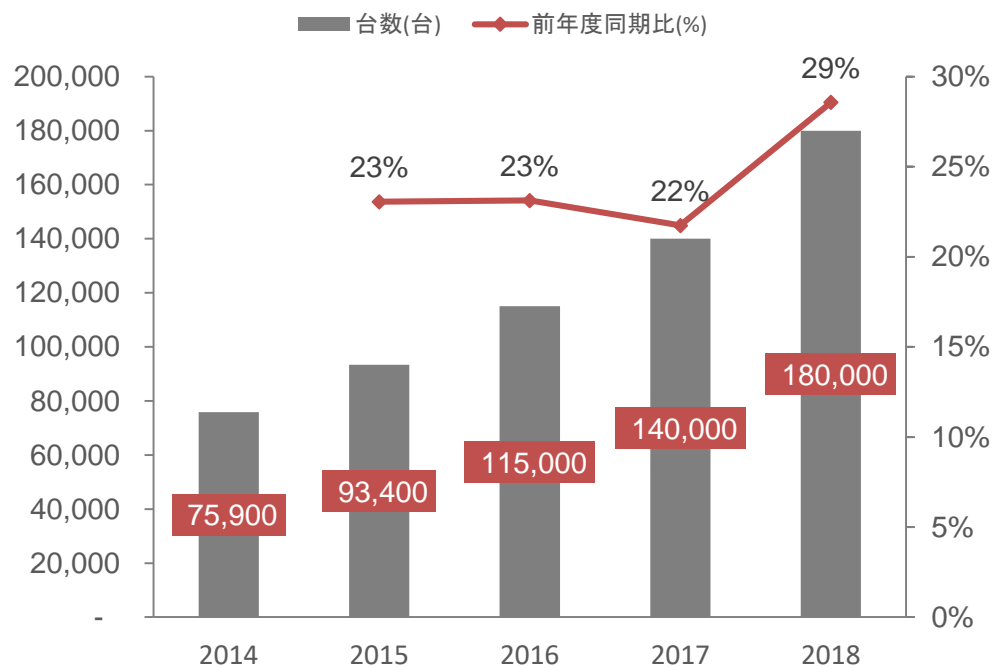
本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外での利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分: SC-B

中国における冷蔵車の規模と分布

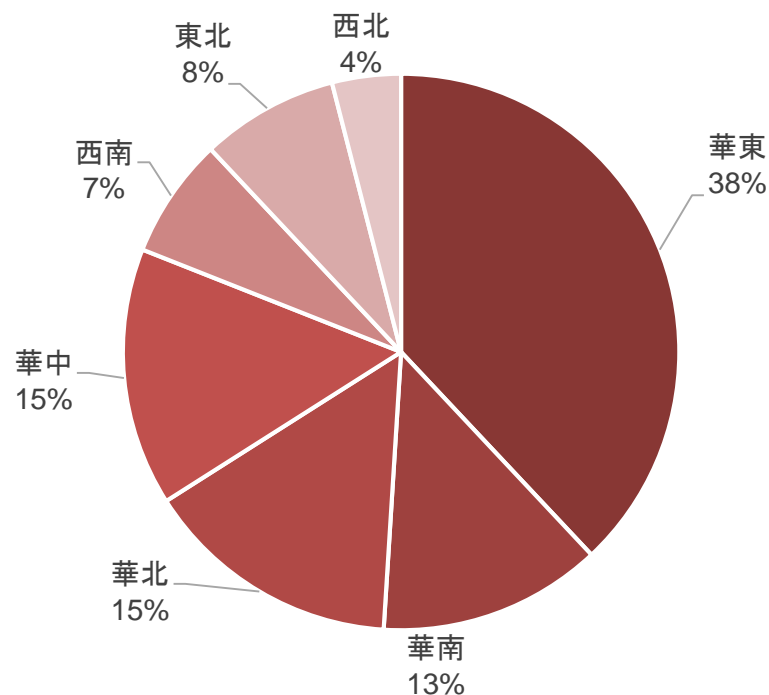
- 2018年には、中国の冷蔵車保有量は18万台に達し、5年連続で前年度同期比20%以上の成長を遂げた。
- 地域分布からみると、冷蔵倉庫と同じく、華東地域に約40%が集中しており、続いて華中と華北地域が各15%を占めている。

全国冷蔵車保有量の推移及び成長率



出所: 前瞻産業研究院

2018年中国における各地冷蔵車保有量シェア



出所: 前瞻産業研究院

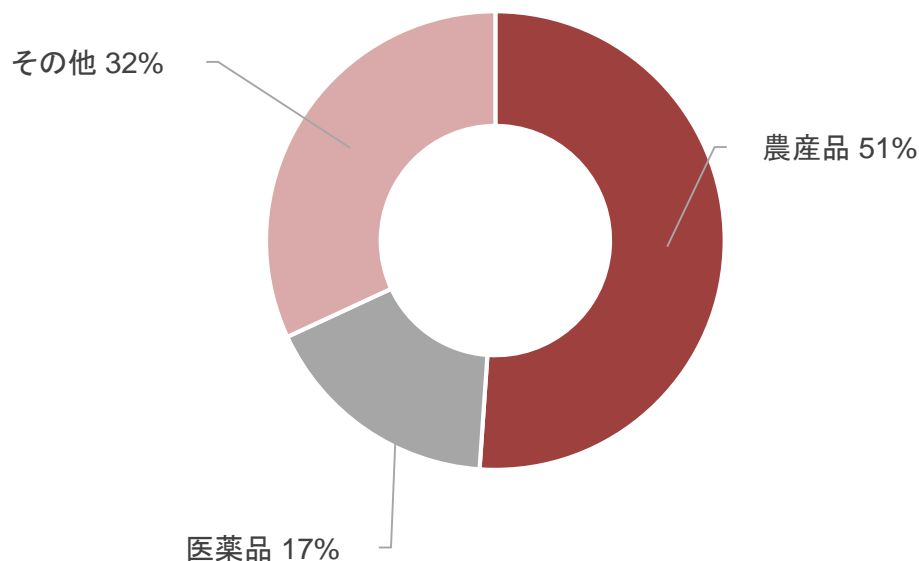
本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分: SC-B

業界の市場構成

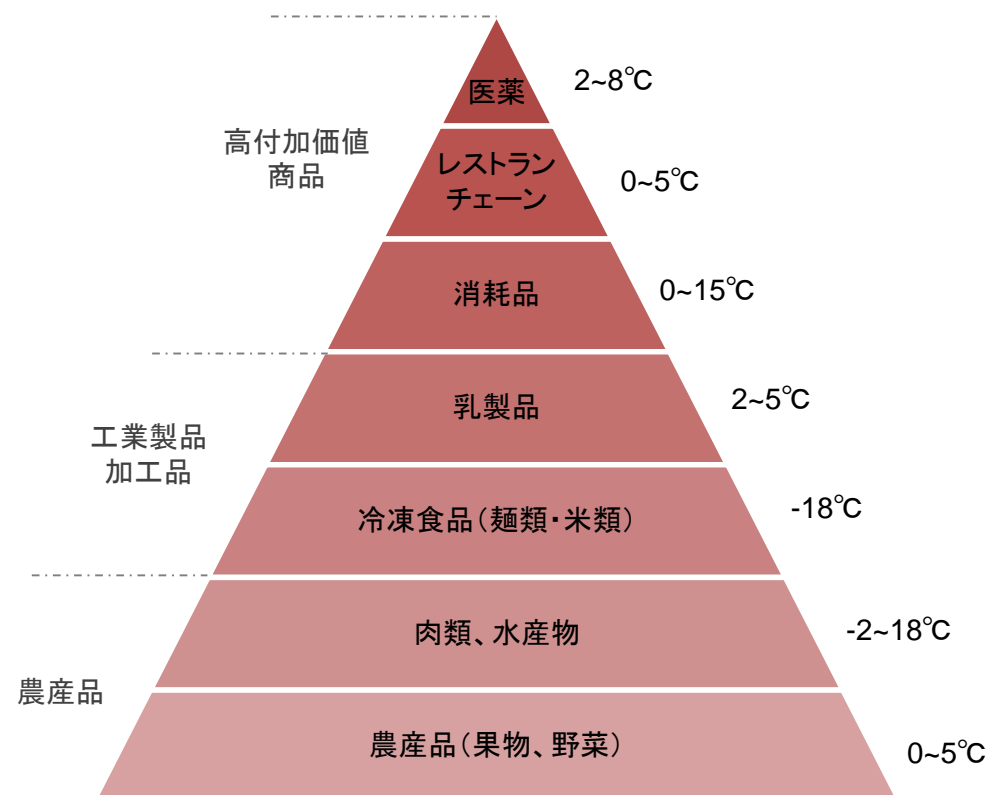
- 市場を商品別でみると、農産品物流が51%と過半数を占め、次いで医薬品が17%を占めている。
- 加工程度により、農産品、工業製品加工品及び高付加価値商品に分けられ、それぞれの商品によってコールドチェーン物流における指定温度が異なっている。

2017年商品別コールドチェーン物流市場構成



出所: 前瞻産業研究院

コールドチェーン物流商品の分類と指定温度



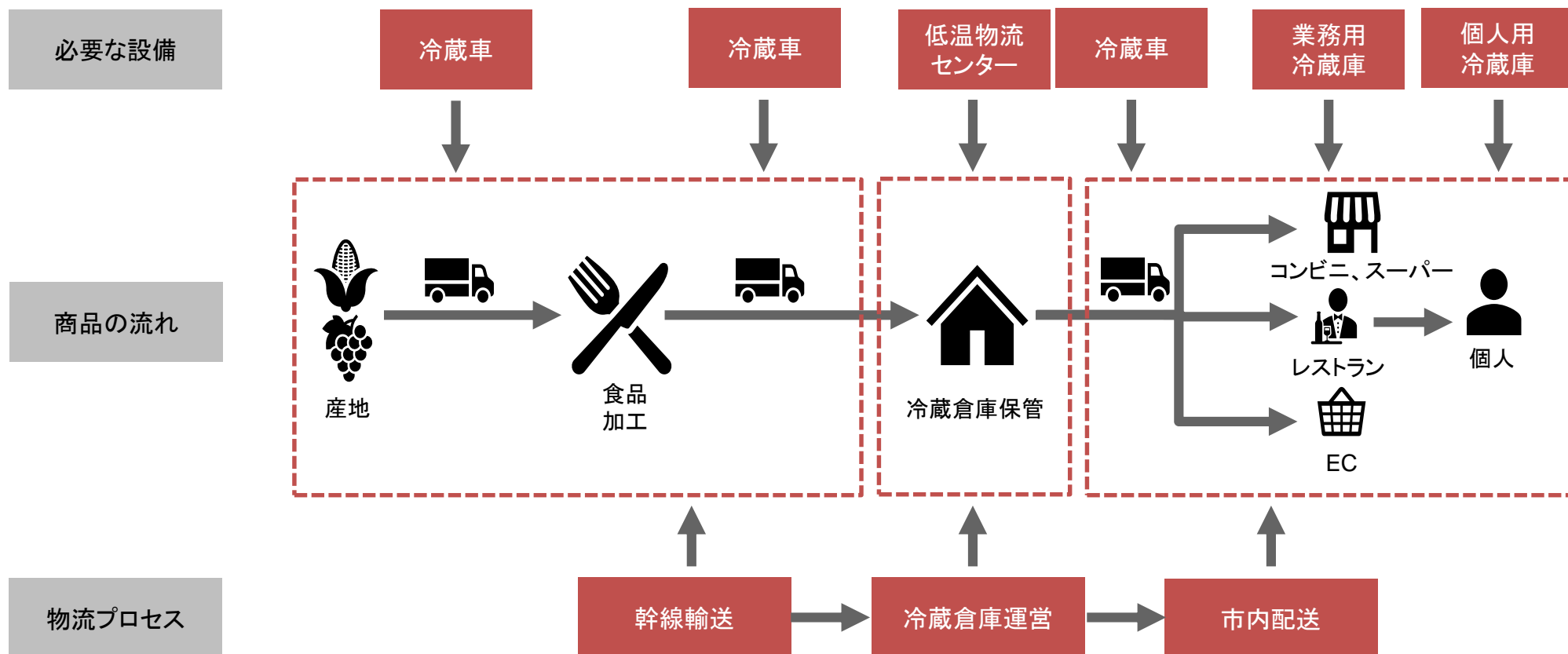
出所: 光大証券研究所、菁財資本

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分: SC-B

業界のバリューチェーン

- 以下では、食品におけるコールドチェーン物流業界のバリューチェーンを表している。
- 食品が産地から食品加工工場を経て、冷蔵倉庫に輸送され、そこから小売店・消費者まで配達される各段階において、冷蔵車、冷蔵倉庫、冷蔵庫の整備が必要不可欠となる。



出所:公開資料

業界の主要プレイヤー

- コールドチェーン物流の業態は、主に7種類に分かれている。

分類	説明	代表プレイヤー
運送型	低温運輸業務(基幹運輸、配送業務等)	双汇物流、衆栄物流、荣慶物流 等
倉庫型	低温倉庫保管	外資と合併: Sinotrans PFS、Swire 中国系: 河南鮮易、上海鄭明現代物流、上海錦江国 際低温物流、成都銀犁冷藏物流 等
配送型	市内低温倉庫保管及び市内配送	北京快行线、上海唯捷物流、深圳曙光 等
総合型	低温倉庫保管、基幹運輸、市内配送等の 総合サービス	招商美冷、上海广德、北京中冷、华冷物流 等
サプライヤーチェーン型	調達からエンドユーザーまで各段階で低温運輸、 加工、保管、配送サービスを提供	美国: SYSCO、US FOOD; 中国: 鮮易供应链、九曳供应链、武漢良中行、順豐 冷運 等
EC型	生鮮食品EC業者に配送サービスを提供	顺丰冷运、菜鸟冷链、京東到家、神盾快運、愛鮮蜂 等
Internet+	Internet+Cold Chain ビックデータ、IoT、IT技術を駆使した物流金融や保険な どの付加価値サービスを提供	冷链馬甲、码上配

出所:公開資料

中国コールドチェーン物流業界概要

1

中国コールドチェーン物流業界の成功事例

2

中国コールドチェーン物流業界の特徴とトレンド

3

事例1_順豊速運(SF)

- 中国宅配便の代表企業であるSF Groupは、2014年にコールドチェーン事業を立ち上げ、2018年に米国の業界トップHAVIと提携することにより、中国におけるコールドチェーン事業を更に拡大していく方針を示した。

SFコールドチェーン事業のサービス内容

食品に関するメニュー	冷運到家(低温宅配)、冷運到店(低温で店舗まで配達)、冷運専車(低温専用車)、冷運倉庫(低温倉庫)、順豊冷運零担(低温少量商品配達)、生鮮速配(生鮮配達)、大闸蟹專送(上海蟹配達)
食品領域主要顧客	ファミリーマート、双汇、大希地
医薬品に関するメニュー	医薬常温(医薬品常温輸送)、医薬温控(医薬品温度コントロール)、医薬商配(医薬品配達)、順豊医薬零担(医薬品少量商品配達)、冷運専車(低温輸送専用車)、医薬倉庫(医薬品低温倉庫)
食品領域主要顧客	Bayer、Sanofi、Boehringer-Ingelheim、ハルビン製薬、広薬集団、華潤三九

SFコールドチェーン事業の沿革



SF Groupが「順豊冷運」ブランドを立ち上げ、生鮮業界の顧客へ冷蔵倉庫及びコールドチェーン運送・宅配サービスの提供を開始

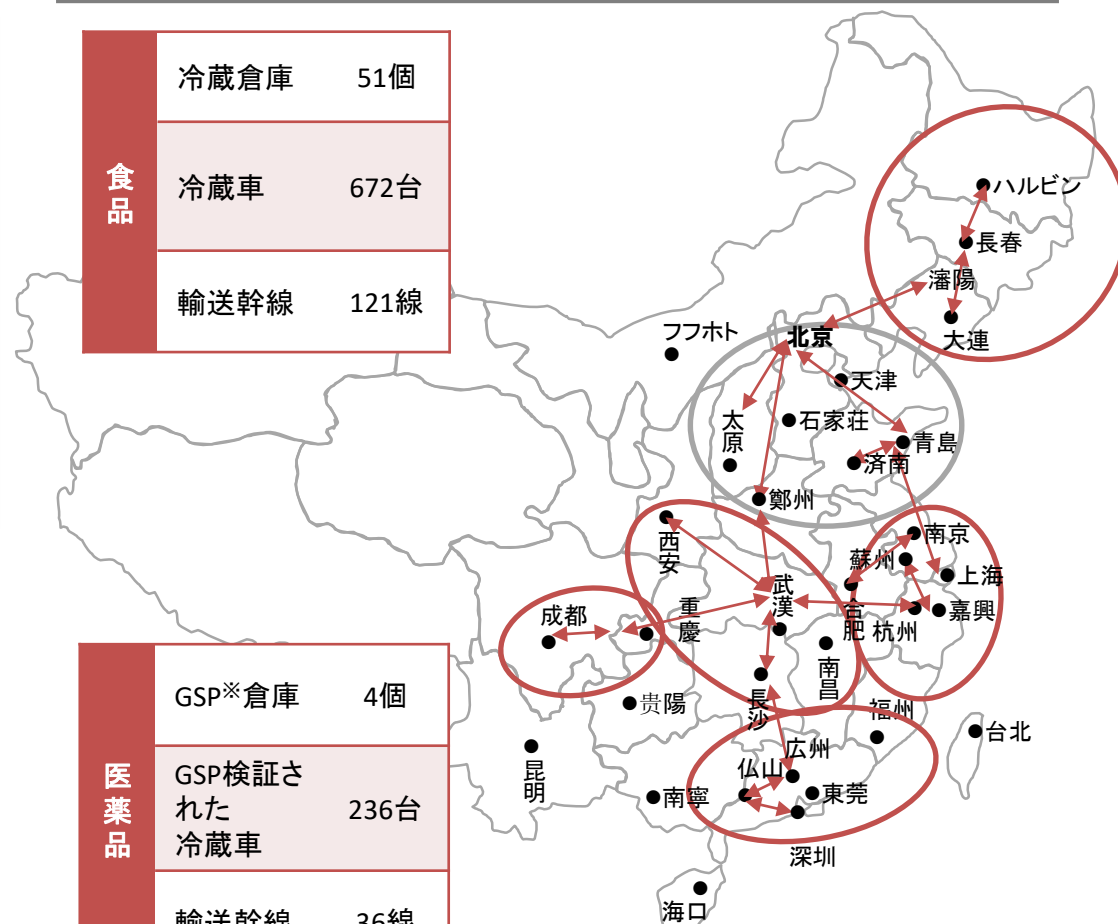
SF Groupが「順豊冷鏈物流有限公司」を設立、コールドチェーン物流サービス事業を拡大する

SF GroupとHAVI Groupが合併会社「新夏暉」を設立し、中国のコールドチェーン物流市場における事業を更に強化

SFコールドチェーン事業のネットワーク

食品	冷蔵倉庫	51個
	冷蔵車	672台
	輸送幹線	121線

医薬品	GSP※倉庫	4個
	GSP検証された冷蔵車	236台
	輸送幹線	36線



※GSP=薬品経営品質管理規範

出所:2018年財務データ及び公開資料

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

事例2_京東物流(JD)

- 中国ECプラットフォームの代表企業であるJD Groupは2016年1月より生鮮事業部を発足し、同時にコールドチェーン事業を立ち上げ、2018年には業界の第3位まで成長した。

2018年中国コールドチェーン物流業界TOP5

順位	企業名	前年度 ランキング
No.1	順豊速運有限公司	No.2 ↑
No.2	希傑栄慶物流供应链有限公司	No.1 ↓
No.3	京東物流	初のTOP5
No.4	上海鄭明現代物流有限公司	No.4
No.5	漯河双汇物流投资有限公司	2年ぶりのTOP5

出所:中物聯冷鏈委

2018年JDコールドチェーンの配備状況

冷蔵倉庫	13個(沈陽、北京、鄭州、武漢、上海、南京、杭州、西安、成都、広州の10つの都市をカバー)
冷蔵倉庫 対応範囲	4つの温度帯の対応可能 深冷(-22℃以下)、冷凍(-18℃、アルゼンチン赤エビ、鶏肉等)、冷蔵(0-4℃、果物、野菜、乳製品等)、保温(10-15℃、16-25℃)
B2C カバー地域	全国300都市

JDコールドチェーン事業のサービス内容

宅配 サービス

保温バックを利用して、売手からの商品を仕分センターで仕分し、配送拠点経由でエンドユーザーに宅配するサービス

倉配 サービス

産地や売手から冷凍・冷蔵・保温の商品を冷蔵車でRDC※に運送し、そこから各都市の冷蔵倉庫経由で消費者に宅配するサービス

原産地 生鮮 サービス

生鮮商品原産地の売手から地元の倉庫に運送し、そこから航空便か陸上輸送を経由し、消費地の倉庫に運送、そこから生鮮店舗経由或いは直接消費者に宅配するサービス

B2B サービス

売手業者から受け取った商品を冷蔵倉庫までに運んで、仕分してから買手業者に運送するサービス

※RDC:Regional Distribution Centerの略

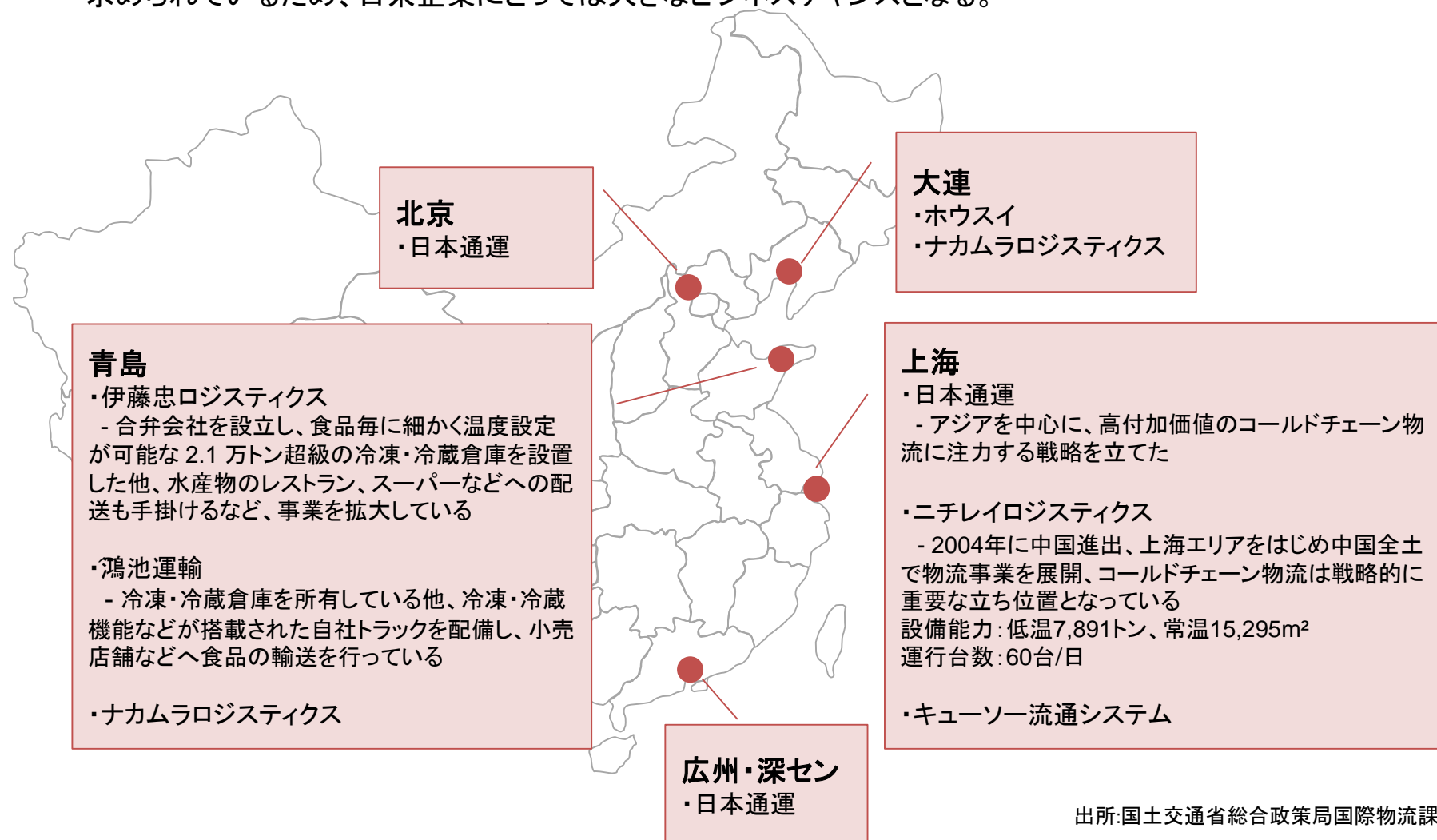
出所:JDホームページ

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分:SC-B

日系物流企業の進出状況

- 日系物流企業は日本での高度なノウハウを強みに、急成長の中国市場に次々と進出している。
 - 中国では、食品毎に細かく温度設定可能な技術が発達しておらず、市場の成長に伴い先進技術とノウハウが求められているため、日系企業にとっては大きなビジネスチャンスとなる。



出所:国土交通省総合政策局国際物流課

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分: SC-B

中国コールドチェーン物流業界概要

1

中国コールドチェーン物流業界の成功事例

2

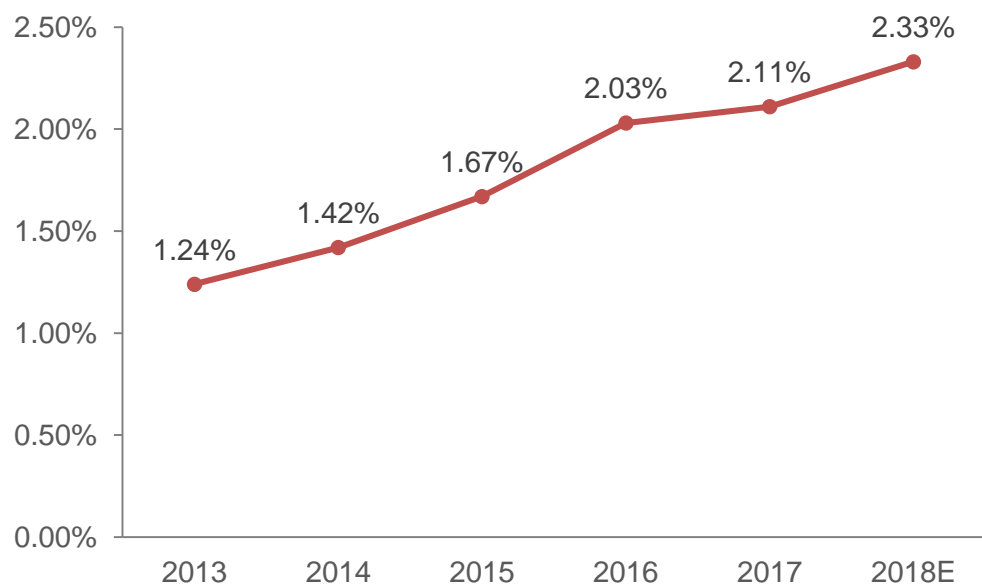
中国コールドチェーン物流業界の特徴とトレンド

3

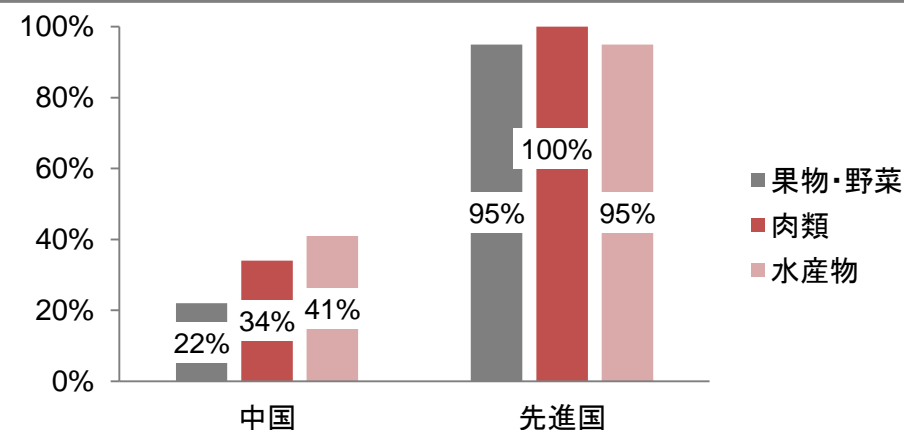
特徴1_コールドチェーンによる輸送率が低く、廃棄ロス率が高い

- 中国のコールドチェーン物流は依然として初期ステージにあり、コールドチェーンによる輸送率自体が低く、そのため廃棄ロス率も高いという特徴がある。
 - 中国物流市場において、コールドチェーン物流の割合はわずか2%前後しかない。
 - 生鮮コールドチェーン物流の流通率は、先進国が95%以上であるのに対し、中国は50%にも満たない。
- そのため、廃棄ロス率に関して、日本と米国は5%以下となっているが、中国は25~30%と割合が大きい。

中国物流市場におけるコールドチェーン物流割合の推移



中国と先進国の生鮮コールドチェーン物流流通率と廃棄率の比較



	中国	日本	米国
販売チャネル	農産地市場 (70%)	スーパー & 食品 ショップ(70%)	スーパー(90%)
主要流通状態	常温・自然	低温保存	コールドチェーン
廃棄ロス率	25~30%	5%以下	1~2%

出所: 前瞻産業研究院

出所: 中信建投証券

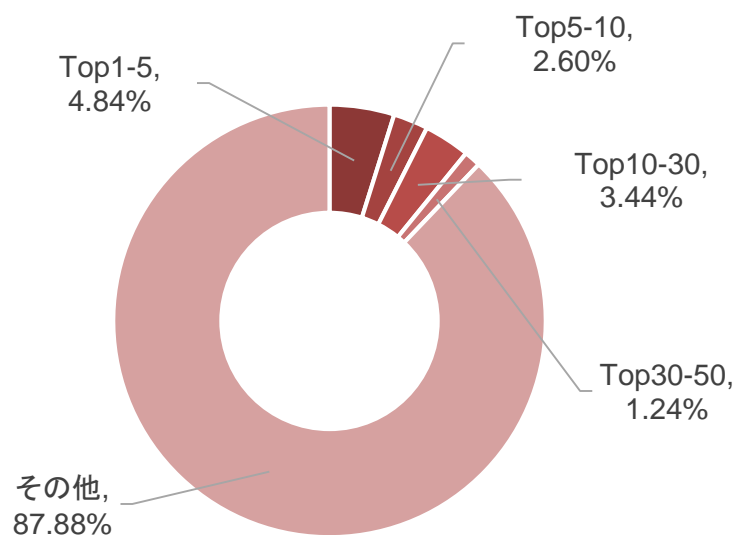
本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分: SC-B

特徴2_市場の集中度が低く、地域分布が不均衡

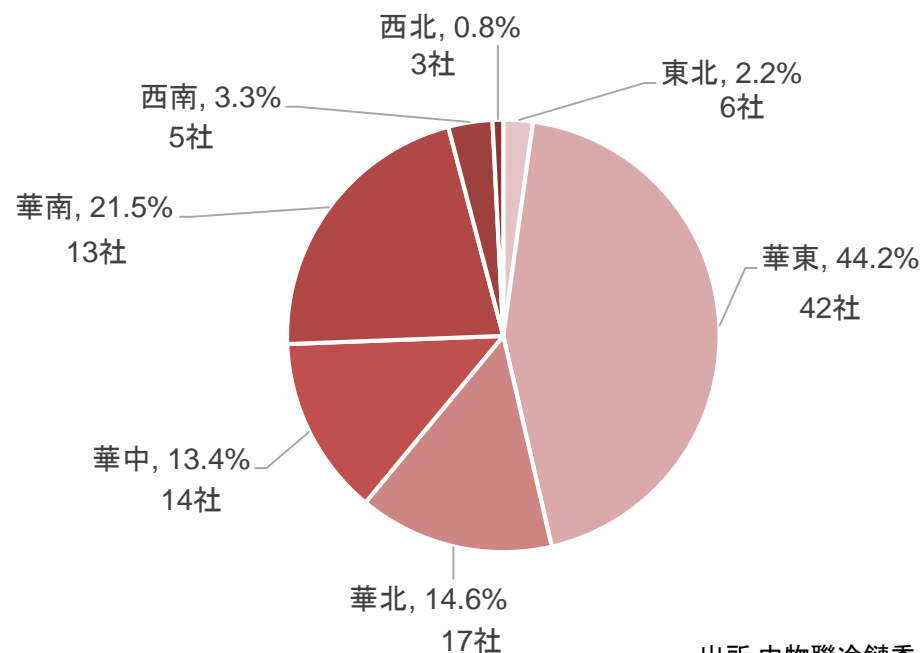
- 中国のコールドチェーン物流市場の集中度は低く、地域分布が不均衡であるという特徴がある。
 - 市場において、トップ50の企業売上高合計でも、市場全体の12%ほどしかなく、中小企業が多く存在している。
 - トップ100企業売上高別の地域分布に関して、華東地域に42社があり、売上高が全体の44.2%を占める。続いて華南13社の21.5%、華北17社の14.6%、華中14社の13.4%となり、西南、東北、西北合計で6.3%しか占めておらず、地域格差が大きい。

2018年中国コールドチェーン物流トップ50企業売上高シェア



出所: 前瞻産業研究院

2018年中国コールドチェーン物流トップ100企業売上高別地域分布



出所: 中物聯冷鏈委

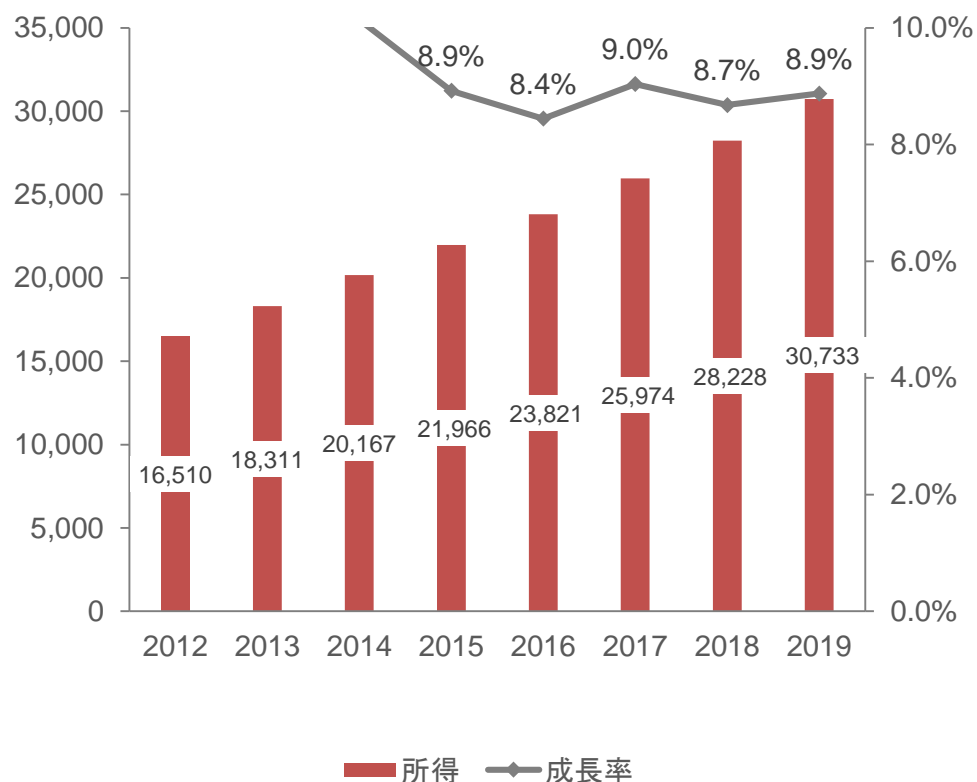
本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分: SC-B

トレンド1_生鮮市場の急成長と食品安全意識向上によるニーズの増加

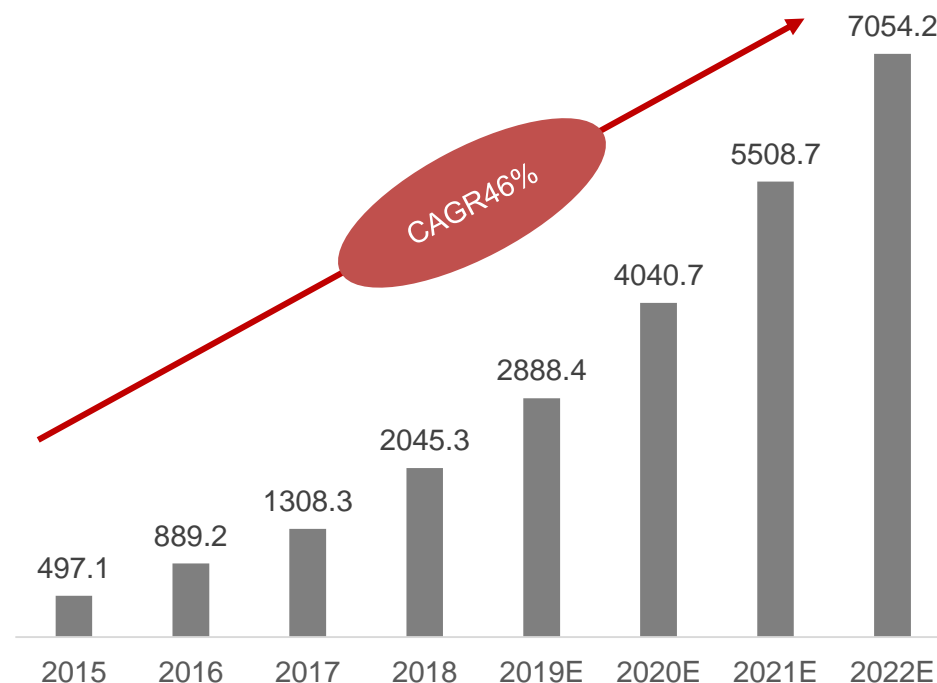
- 生鮮市場の急成長と食品安全意識の向上により、コールドチェーン物流へのニーズと要求が高まり、市場の発展を促進している。
 - 中国一人当たりの可処分所得は8%超の成長率を保持、2019年に初めて3万元を超えた。
 - 中国の生鮮市場、特にECチャネルは年平均成長率が46%で推移しており、2022年には7千億元を超える見込み。

中国一人当たりの可処分所得の推移(単位:元)



出所:中国国家统计局

中国生鮮EC市場規模の推移(単位:億元)



出所:Iresearch

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外での利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分: SC-B

トレンド2_政策による業界基準化と発展スピードの加速

- 中国政府がコールドチェーン物流業界の発展と業界基準化を促進するため、政策によるサポートを実施。

中国政府によるコールドチェーン物流の発展計画と支援策

時期	政策名	公布機構	主要内容
2010年	農産品コールドチェーン物流発展計画 (农产品冷链物流发展规划)	中国国家発展改革 委員会	冷蔵トラックの配備促進と、2015年までに青果物、畜産物、水産物の冷蔵輸送率を引き上げる(果物・野菜が30%、肉類が50%、水産物が65%)ことを目標に掲げる。また同計画では、大規模コールドチェーン物流企業に対し冷蔵輸送車の購入を奨励。
2014年	物流業中長期発展計画(2014-2020年) (物流业发展中长期规划2014-2020年)	国務院	2014年から物流業の年平均成長率を8%に設定。物流コストの削減、コールドチェーン物流の大規模化、標準化、近代化を進めること、農産品コールドチェーン物流施設の建設、コールドチェーン物流ネットワークの完備などの目標に掲げた。
2014年	コールドチェーン物流企業の健康的成長のための指導意見 (关于进一步促进冷链运输物流企业健康发展的指导意见)	中国国家発展改革 委員会、商務部、 財政部等	農産品の生産加工から消費者へ配送するまでのコールドチェーン物流の発展を促進。
2017年	コールドチェーン物流の発展促進、食品安全及び消費アップグレードに対する意見 (国务院办公厅关于加快发展冷链物流保障食品安全促进消费升级的意见)	国務院	大型物流配送センター、農産品のコールドチェーン施設、および冷蔵倉庫などを改造・建設する目標に掲げると同時に、コールドチェーン物流の一部について強制基準を作成した。
2018年	農産品コールドチェーン流通基準化を普及するための通知 (关于复制推广农产品冷链流通标准化示范典型经验模式的通知)	商務部	31つのモデル都市と285社のモデル企業を農産品コールドチェーン流通基準化のモデルにし、全国に普及する。

出所:中国報告網、中信建投証券

トレンド3_企業間の合併・買収による業界集中度の向上

- 市場の集中度は依然として低いものの、近年企業間の合併や買収の増加により、集中度も少しずつ向上している。

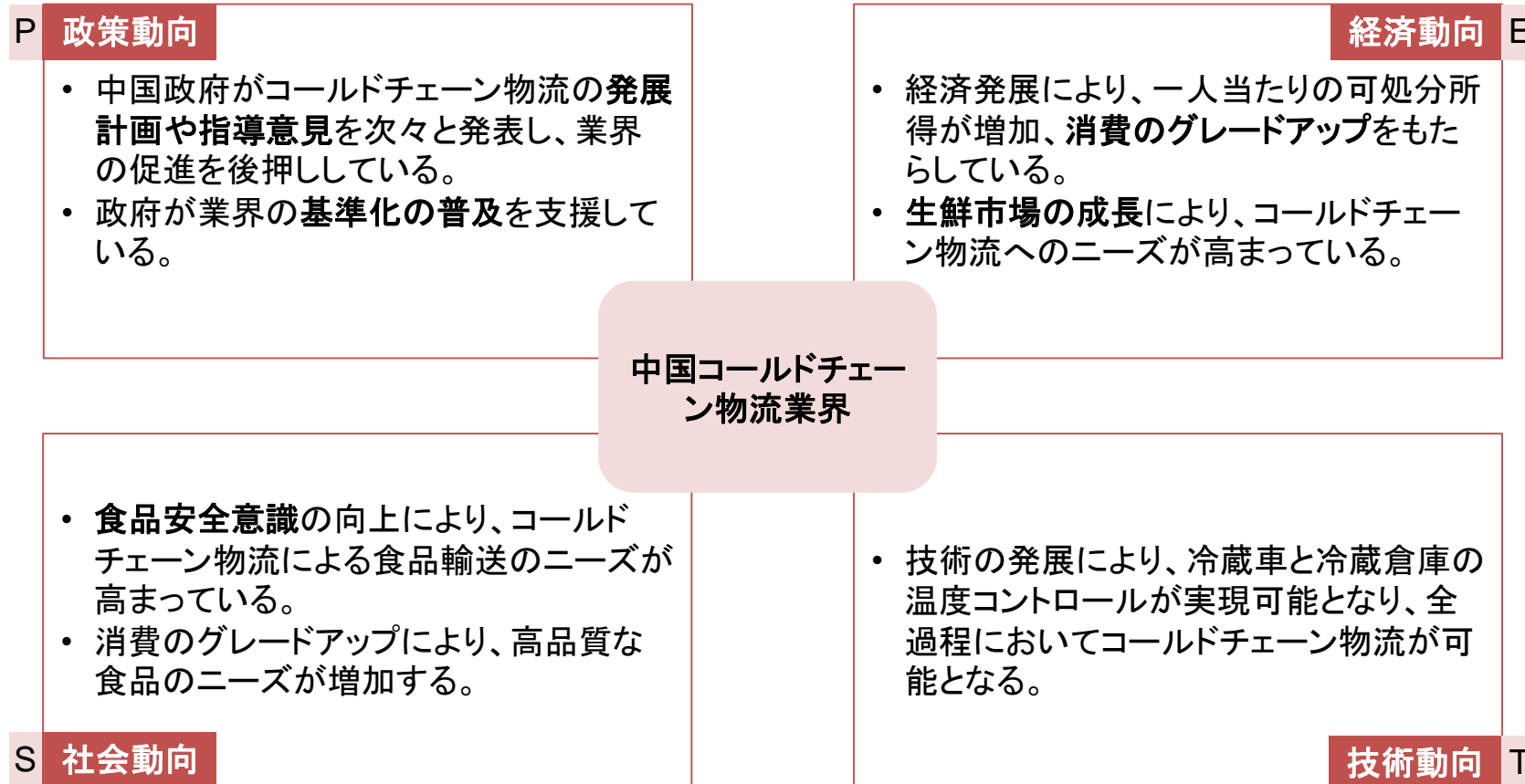
2017~2018年企業間の合併・買収案件

時期	提携案件
2017年3月	大生農業が清江冷鏈を買収、コールドチェーン物流業界に進出
2017~2018年	希傑米慶物流が広州建中、太倉盛発、天津東方鑫盛、武漢北方捷運を買収
2017年7月	齊暢物流が嘉沢物流を買収
2018年3月	順豊と夏暉(HAVI)が合併会社を設立
2018年6月	招商美冷、中外運上海冷鏈、中外運冷鏈物流投資、中外運普菲斯冷鏈が「中外運冷鏈物流有限公司」を設立、招商物流と中外運のコールドチェーン物流業務を統合
2018年7月	万科物流が太古冷鏈を買収

出所:data.iimedia.cn

中国市場のPEST分析

- 中国のコールドチェーン物流業界は、政府の政策支援と消費者のニーズ増加に伴って、今後の成長が期待されている。



おわりに

- 中国コールドチェーン物流市場は依然として初期ステージにあり、今後生鮮市場の急成長と消費者のニーズ拡大に伴い、市場成長のポテンシャルは非常に高い。
- 市場の集中度は低いが、近年企業間の合併や買収が増加しており、今後も集中度の向上が進んでいくと見られる。
- 中国コールドチェーン物流の地域分布が、華東地域に偏っているが、政策の後押しや消費のグレードアップにより、全国的な発展が将来のトレンドとなる。日系物流業者にとっても、内陸地域や農村部の巨大な市場をいかに開拓していくかが課題となる。
- 日系物流企業はコールドチェーン物流の経験やノウハウ、技術力という強みを持っているものの、近年中国国内の物流業者だけでなく、EC業者などの他業種も次々に進出しているため、市場競争(特に価格)が激しい。サービス品質を保つと同時に、コストをいかに抑えることができるかが大きな課題となる。

執筆:上海現地法人 山田商務諮詢(上海)有限公司

(山田コンサルティンググループ株式会社 中国現地法人)

本レポートに関するご感想、ご質問は下記問合せフォーム、またはメールにてお寄せ下さい。

https://www.yamada-cg.co.jp/contents/international_business/

メールの方はこちら

global-support@yamada-cg.co.jp